

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては謹んで新年のお慶びを申し上げます。平素は大阪市聴言障害者協会に、皆さまの多大なご協力を賜りまして、心から深く感謝申し上げます。

昨年11月30日(土)午前11時～午後2時、来賓、歴代会長や関係者にご臨席頂き、旧役員や現役員、会員、手話関係者あわせて140名の出席のもと、大阪市聴言障害者協会創立60周年記念大会をホテルグランヴィア大阪「鳳凰」にて開催しました。

歴代会長や旧役員、現役員のご労苦と頑張りのおかげで、60周年という歴史を刻んでこられたことに対して深く敬意を表します。

以前から聴覚障がい者は意思を上手く伝えにくく、一人の国民、府民、市民として権利を奪われてきた社会的な背景がありました。障害者差別解消法の見直し等、一定の改善がなされておりますが、聴覚障がい者の強制不妊手術や障害福祉サービス65歳問題、介護保険2割案などの新たな問題もあり、現在いろいろな議論がなされたところでございます。

また、大阪市こころを結ぶ手話言語条例が施行して4年目ですが、手話に関する施策はいまのところ、夜間・休日手話通訳派遣と出前講座(大阪市内の医療機関)の2件であり、この他にも、課題がまだまだ山積しております。

「大阪都構想」案では、2020年秋冬頃に住民投票を実施し今の24区を廃止して特別区4区を設置するという案が出されていますが、障がい者団体にとって福祉活動がこれまでよりやりにくくなったり、一般の障がい者は役所などへ行くのが負担になったりするのではと案じております。

現在大阪市全体の障がい者施策で手話が言語として一般的に認知されるまでには、大阪市の聴覚障がい者施策でこれからも本当に安心して暮らせていけるのか考えるとともに、現状の施策をこれ以上低下させないように注視していかなければなりません。60周年の締めを機に、大阪市の聴覚障がい者施策をより一層充実させるように、大阪市の聴言障害者協会役員一同でさらに邁進して参りますので、どうかよろしくお祈りいたします。

皆さまのご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和2年 元旦
大阪市聴言障害者協会
会長 廣田 しづえ



大阪市聴言障害者協会 創立60周年記念大会

11月30日(土)、ホテルグランヴィア大阪「鳳凰の間」において、大阪市聴言障害者協会創立60周年記念大会を開催いたしました。協会会員、手話関係者が約140名集い、出席者の中になつかしいお顔を拝見することができました。

式典の前に、プロの写真屋による出席者全員の集合写真を撮影し、第1部の式典へうつりました。廣田会長の挨拶の後、(一財)大阪市身体障害者団体協議会手嶋会長、(公社)大阪聴力障害者協会大竹会長、大阪市教育委員会委託事業講師坂井先生よりご祝辞を頂戴しました。

第2部のパーティーは、元会長栖川興道さんの乾杯でスタートし、アトラクションのあと、思い出話のスピーチの時間は、栖川さん・中岡正人さん・西滝憲彦さんが熱弁をふるい、時間を忘れるほどでした。

福引きでは、商品に、温泉旅行券、高級食品などがあり、商品内容を知って、参加者から「私にちょうだい!」の声が飛び交い、大変盛り上がりしました。手嶋会長をはじめ、歴代会長や廣田会長がそれぞれのくじを引き、当たった人に景品を渡すと、会場に笑顔がいっぱいあふれました。

最後に竹本事務局長が中心になり、「大阪市はひとつ」との声かけで、1本締めをして閉会しました。

これからもまだまだ見えない課題がたくさんありますが、この記念大会を機に「大阪市はひとつ」という気持ちで、大阪市聴言障害者協会役員一同で今まで以上に力を発揮してまいります。参加者・関係者の皆様、ありがとうございました。



▲廣田会長の挨拶で60周年記念大会が始まりました。

新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

大阪市視覚障害者福祉協会は、一般社団法人として役員一同、生活・福祉・文化の向上を目指した事業の遂行に努めてまいります。

本年開催の東京2020パラリンピックは、8月25日の開会式から9月6日の閉幕までの12日間、各競技で熱戦が繰り広げられます。それぞれの障がいを受け止め、日々努力しておられる選手たちに大きなエールを送り続けましょう。

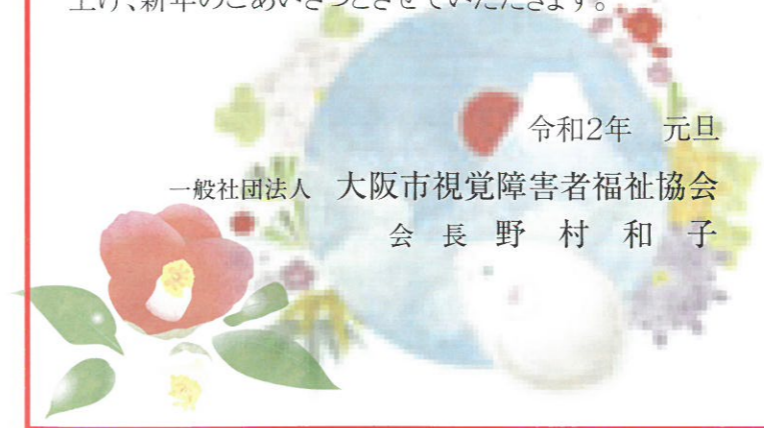
ところで、昨年も全国各地で豪雨、台風等による自然災害が頻発し、各地で甚大な被害が発生しました。被害に遭われた皆様には謹んでお見舞いを申し上げます。今後も、東南海・南海地震や上町断層帯地震による直下型地震や自然災害の発生が予想されるため、各自が防災や減災への意識を持つとともに、他団体や大阪市とも連携しながら供えや対策の取り組みを進めていく必要があると考えております。

とりわけ、大阪メロからの発表では、今年度中に谷町線「東梅田」駅、堺筋線「堺筋本町」駅に可動式ホーム柵が設置されます。また、2025年度中までに全133駅に可動式ホーム柵が設置されることは朗報であります。私たち視覚障がい者が安心・安全に外出できるよう、鉄道会社に対し、可動式ホーム柵の全駅設置、駅員の適切な配置や声かけを要望するとともに、交通量の多い交差点においては、音響信号機の設置や点字ブロックの敷設などを関係各方面に引き続き要望してまいります。

この一年が障がい者福祉の前進と発展に実り多き年となるよう、手嶋会長の下、一致団結して諸課題に取り組んでまいります。どうか、皆様の温かいご理解とご支援・ご協力を賜りますよう、心からお願いを申し上げます。

年頭にあたり、皆さま方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和2年 元旦
一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会
会長 野村 和子



一般社団法人 大阪市肢体障害者協会 第43回 文化祭

昨年11月3日(日)、大阪市長居障がい者スポーツセンターで恒例の文化祭を開催しました。多数のご来賓を迎え、テープカットではじまった文化祭は150名の参加者で楽しんでいただきました。

今回は1階体育室で全ブース同じ場所で行いました。身光会写真展示コーナー、女性部手芸品販売コーナー、まる〜い手芸小物販売コーナー、舞台では三線(さんしん)演奏、カラオケ大会で大いに盛り上がりました。



ちょっとカフェコーナーでは、ふれあい喫茶「愛」の皆さんのコーヒーとケーキセットで、各テーブルは会話が弾んでいました。また、餅つきが行われ、お餅を配付しお腹も満足していただけた様子でした。

今年も11月の第1日曜日を予定しています。お楽しみに!

これからの行事ご案内 一般社団法人 大阪市肢体障害者協会

パソコン・スマホ・タブレット勉強会

「興味はあるけど使い方が…」「持ってはいるが、どう使ったらいいのかわからない」という声をよく聞きます。当勉強会ではその方の生活や趣味にあった便利な使い方を学びます。

日時:2020年2月8日(土) 午前10時00分～
場所:大阪市立社会福祉センター209号室
参加費:500円



申込締切:2020年1月末日
申込先:下記協会事務局まで

補装具装着・指導者一泊研修会

日時:2020年2月21日(金)～22日(土)
場所:かんぼの宿 奈良
申込締切:2020年1月31日(金)

体育祭(順延となりました体育祭を下記日程で開催します。)

日時:2020年2月23日(日) 13:00～
場所:長居障がい者スポーツセンター 体育室

第41回ボウリング大会

日時:2020年3月1日(日) 午前10時00分～
場所:弁天町グランドボウル
参加費:1,000円(貸靴料含む)



申込締切:2月21日(金) 先着100名
申込先:各区肢体障害者協会 会長

一般社団法人大阪市肢体障害者協会
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12番10号
(大阪市立社会福祉センター内)
TEL06-6191-5959 FAX06-6210-2610
E-mail sisikyo-osaka@herb.ocn.ne.jp

2020年 新年のつどい

肢体障害者協会は、もちつき隊とパソコン占いで応援参加しますので、皆様もぜひ遊びに来てください。

*1月12日(日)10時～ 大阪市舞洲障がい者スポーツセンター